

(科目コード : 8007820006AA)

【改訂】第27版(2013-03-23)

【科目】情報基礎論

【科目分類】専門科目 【選択・必修の別】選択

【学期・単位数】前期・2単位

【対象学科・専攻】生産システム,環境 1年

【担当教員】崔 雄

【授業目標】

UNIX上のソフトウェアを利用した情報整理・情報発信ができるようになる。

【教育方針・授業概要】

本科目の総授業時間数は22.5時間である。

以下の各項目について実習を中心に学び、工学各分野において技術者・研究者に求められる計算機活用の基礎的能力とインターネットマナーを実習を通して身に付ける。

- ・UNIXの基礎操作ができる。
- ・emacsと日本語入力ができる。
- ・インターネットリテラシー(電子メール、WWW)ができる。
- ・DTP入門(日本語LaTeX)ができる。
- ・作図入門(tgif、GNUPLOT)ができる。
- ・プログラミング入門(Java applet)ができる。

【教科書・教材・参考書等】

教科書：自作テキスト

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

IT教育研究センター(図書館端末室)を使用した実習が中心となる

【URLアドレス】

情報基礎論アドレス：<http://www.ice.gunma-ct.ac.jp/~name/kougi/kisoron/>

【備考】

パソコンの基本的な操作(マウス移動、クリック、キーボード入力)を知っていることが望ましいが、詳細な知識は不要である。

学習の進捗状況により、演習の順序や内容が変更されることがある。

【成績評価方法】

[前期]中間試験：0%，期末試験：20%，レポート：80%，提出課題の内容および試験の内容により評価する。

【達成目標】

	達成目標	割合	評価方法
1	・UNIXの基礎操作 ・emacsと日本語入力	20%	演習課題および定期試験により評価する。
2	・インターネットリテラシー(電子メール、WWW、その他)	20%	演習課題および定期試験により評価する。
3	・作図入門(tgif、GNUPLOT)	20%	演習課題および定期試験により評価する。
4	・プログラミング入門(Java applet)	20%	演習課題および定期試験により評価する。
5	・DTP入門(日本語LaTeX)	20%	演習課題および定期試験により評価する。

【本校の学習・教育目標】

(B-2) 設計・システム系、情報・理論系、材料・バイオ系、力学系、社会技術系の基礎工学科目の学習を通して、各分野の工学の基礎知識を広く修得する

(B-3) コンピュータリテラシーの基礎を学習し、それを技術的問題の解決に応用できる

【授業計画】(情報基礎論)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
1	ガイダンス	ログイン・ログアウト、各種設定		
2	emacs	emacsの操作および日本語入力		
3	UNIXの基本操作(1)	ファイル操作		
4	UNIXの基本操作(2)	ディレクトリ操作、シェルの機能		
5	作図入門	tgifの使い方		課題1
6	グラフ作成	GNUPLOTの基本操作		課題2
7	Javaアプレット入門(1)	アプレット作成の基礎		課題3
8	Javaアプレット入門(2)	イベント操作		課題4
9	Javaアプレット入門(3)	基本制御構造		課題5
10	Javaアプレット入門(4)	スレッドに関する処理		課題6
11	LaTeX(1)	LaTeXの基本的な使い方		課題7
12	LaTeX(2)	LaTeXにおける数式の記述方法		課題8
13	LaTeX(3)	LaTeXへの画像の組込み		課題9
14	LaTeX(4)	LaTeXを用いた文書作成の総合的演習		課題10
15	定期試験			定期試験